

1階鑑賞室 定員50名先着順 無料 14:00～(13:30開場)

7月5日(金) 名作映画鑑賞会

14:00～16:32 「二十四の瞳」

7月12日(金) 郷土に親しむ映画会

14:00～15:12 「うちわまつり 熊谷の夏(さきたまの丘から)」
「熊谷うちわ祭の記録 2014」

7月19日(金) 金曜映画会

14:00～16:01 「太宰治」
「走れメロス」

7月26日(金) 夏休み子ども映画会

14:00～14:50 「ムーミン 消えないおばけ」
「ムーミン スナフキンが帰ってきた」

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291



先生と生徒の絆を描いた「二十四の瞳」や、太宰治が原作のアニメ「走れメロス」を上映するよ♪

名作映画鑑賞会

7月5日（金）

14：00～

「二十四の瞳」（モノクロ・152分・劇映画）



「この瞳を、どうしてよごしてよいものか」

瀬戸の美しい海と緑に囲まれた小豆島を舞台に、つらく厳しい時代を駆け抜けた、先生と生徒たちの絆の物語。

昭和三年、島の分教場に女学校を卒業したばかりの大石先生が赴任してきた。新しく入学してきた生徒は十二人。年若い彼女は子どもたちに慕われ、かけがえのない存在になっていく。

やがて戦争の暗い影が島の暮らしにも影響を与え始めた。出征する者、働きに出る者、先生にも大きな決断がせまられる。

終戦後、再び分教場で働くことになった大石先生。彼女はかつての教え子に似た生徒たちと出会う……。

※この作品は16ミリ映画フィルムです。

郷土に親しむ映画会

7月12日（金）

14：00～

「うちわまつり 熊谷の夏（さきたまの丘から）」（カラー・20分・教養）

ことのほか暑い熊谷の夏。土地っ子はその暑さをものともせず、街へと繰り出す。祭りの熱気と興奮を描いた作品です。

※この作品は16ミリ映画フィルムです。

「熊谷うちわ祭の記録 2014」（カラー・52分・教養）

うちわ祭りの起源は京都・八坂神社の祭礼とされています。五穀豊穡・疫病退散の祈りをこめて赤飯をふるまう風習がうちわへと移り替わりました。祭りの一日を追った作品です。

※この作品はDVDです。

金曜映画会

7月19日（金）

14：00～

「太宰治」（カラー・25分・教養）

「斜陽」「人間失格」などで知られる明治の文豪、太宰治。彼のたどった足跡を明らかにし、その作品世界に深く迫ります。映像により作品の生まれた時代背景などを紹介します。

「走れメロス」（カラー・96分・アニメ）

純粋な心を持つメロスは、残酷な王の非道を知り、怒りに震える。一度は捕らわれたメロスだったが、己の命を懸けて、正義を証明することを誓う。太宰治の小説を原作としたアニメーション作品です。

※上記2作品は16ミリ映画フィルムです。

夏休み子ども映画会

7月26日(金)

14:00~

「ムーミン 消えないおばけ」(カラー・25分・アニメ)

ムーミン家にやってきたお客さんはなんと、“おばけ”。わがままばかりのおばけですが、彼にも悩みがありました。誰も自分を怖がってくれないのです……。

※この作品は16ミリ映画フィルムです。

「ムーミン スナフキンが帰ってきた」(カラー・25分・アニメ)

ヘムレンさんのホルンを壊してしまったムーミン。はたらいで返そうとするムーミンをそっと見守っているひとがいました。一体だれなんなのでしょう？

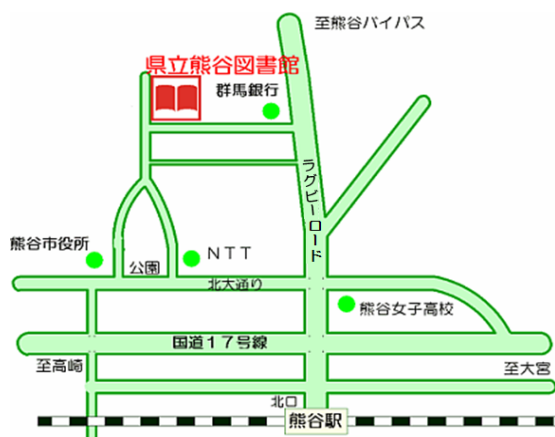
※この作品は16ミリ映画フィルムです。

* 8月の映画会 *

(上映する作品は変更となる場合があります。)

8月2日(金)	夏休み子ども映画会	14:00~	「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 太陽系の段◆月の段」(カラー・50分)
8月9日(金)	夏休み子ども映画会		「魔女の宅急便」(カラー・102分)
8月16日(金)	夏休み子ども映画会		「ゼロひきのゴージュ(人形劇)」(カラー・19分) 「銀河鉄道の夜(影絵劇)」(カラー・48分)
8月23日(金)	夏休み子ども映画会		「ねずみくんのチョッキ」(カラー・19分) 「ねずみくんのきもち」(カラー・12分)

* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 *



編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291

埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2019.6月発行